



冬至・冬なか・冬はじめ

今日22日は、冬至です。一年中で夜の時間が一番長い日（昼の時間が一番短い日）です。暦の上では冬の中頃ですが、本格的な冬の寒さはこれからが始まりということで、「冬至・冬なか・冬はじめ」と言われるようです。

この日は、別に一陽来復（いちようらいふく）と呼ばれます。「これからは明るい光がもどり昼の時間が長くなる日」という意味合いです。同じことを表現するのにも、こんな風に前向きに伝えることができるといいなと思います。



【お風呂はゆず湯？】

【冬至かぼちゃ？】

冬季における事故防止について

冬休みを迎えるに当たり、交通事故防止や不審者対策などについて学校でも指導を続けています。ご家庭でもお話し合いをお願いします。

『茨城県青少年の健全育成に関する条例』では、午後11時から午前4時までの外出は保護者が同伴でも控えるよう求められています。子供たちが規則正しい生活を送れるように声かけをお願いします。また、子供たちが困ったときに、親や友達、先生には相談しづらいことを相談できる相談窓口を知らせておくことも大切です。学校から何度かスクリーン等でお知らせしました。改めて家族でご確認ください。



クリスマス、サンタさん来るかな？

さあ 冬休みです！

冬休みは23日（土）から1月8日（月）までの17日間です。子供たちと一緒に保護者の皆さんも、ちょっとゆっくりできるでしょうか。ようやくいつも通りの年末年始を送ることができそうです。子供たちには、年越し、年始の華やいだ独特の雰囲気を感じながら過ごしてもらいたいと願っています。

冬休みの宿題については、各学年の学習状況等を踏まえて、若干の課題を示しています。学校では、『自分の課題に気付いて自分で解決する力』を伸ばすために、自主学習を奨励しています。とは言っても、「自分で考えて」と言われただけでは何をしてもよいのか分からないのも当然のことです。そこで、「こんなことにチャレンジするのもいいよ」という内容を冬休みのしおりに示しました。ぜひ、ご家庭で一緒にご覧になり、ここまでの学習の様子や学校生活のことをお子さんに聞いて振り返りながら、子供たちが「自分のことを考える機会」を作ってください。同時に保護者の皆さんには、学校の様子を知りお子さんの成長を感じる機会としてください。（先生たちの様子や教え方も、ぜひ聞いてください。別にお知らせしたようにタブレットの確認もお願いします。）そして、気になることがありましたら、学校へお知らせください。また、ご家庭でのお子さんの様子や、家では「こんな時にはこんな声をかけたり、こんな風に接したりしている。」というようなことも、私たち職員に教えていただくとありがたいです。個別面談の機会は特に設定していませんが、ご希望があれば随時行います。どうぞご連絡ください。

普段、親子で家族でゆっくりと話をする機会は、案外少ないものです。作ろうと思わなければできません。一緒にいる中で「あなたを大切にしている。」という言葉や仕草を伝えたり見せたりすることも大切でしょう。言わなければ、示さなければ伝わりません。ぜひそんな時間をつくって、家族の絆を深める冬休みにしてください。

今年も、ご家庭の皆様方には、学校の取組にご理解ご協力、あたたかいご支援とねぎらいの言葉をかけていただき、背中を押していただきました。本当にありがとうございました。



夜空を見上げると、オリオン座が南の空にかかって、こうこうと光を放っています。今夜も冷えそうです。どうぞ皆さん、お元気でよい年をお迎えください。